滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登一月者每行每日一角登長年者價當面議從減　每張四百文

特別廣告
資本金貳千四百萬圓
積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱　神戸　東京　長崎　大阪
倫敦　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話　十番　支配人室
百八番　事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
山城丸　全十三日出帆　大沽、芝罘、長崎神戸行
竹島丸　四月廿日　大沽、芝罘、長崎門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話廿六番）

廣告
豫而廣告仕置候齒科醫田添豐三君愈々昨日來營不取敢日營ホテル第一號室に於て治療に從事せらるゝ事に相成候間此好機を逸せす續々治療を受けられん事を望む
四月十一日　營口有志者

新荷着廣告
朝日ビール
スペシヤル、ライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行
商品部（電話五二）

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價值格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞此本十新到各種木料東洋炸子眞價實以應各之需國本主人啓　主顧局急

宅合名會社分莊
本號前在營口東營元神廟街自造日本酒澤龜印并其名譽已傳播於滿洲全地矣今又擬在西營子老爺閣街同盛德院內分設支店一所發賣綿絲粗布火柴絲布絨衣荷標布手巾花巾東洋綢子洋胰鐘表貨物俱全而價值尤格外從廉且貴客賜顧時另派有一華人宋厚田氏細心接待以便商議一切凡中外士商賜顧者請辱臨爲幸
運輸部
這般特得官准開設火車轉運行於東西兩店并牛家屯分此殊以李吉甫田彫超等之華人敏活細心以責任欲膺事與本業賜顧幸甚
總司理人田中賴之助謹白　電話東店五五　西店一二
--

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　葉亮卿謹白

東永茂
本號專在營口創辦油房生意多年以本營業非祇做油房壹業及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之　正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南譽乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外　士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號
係裝運各幇火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北譽乙第十三號

丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸
九三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司
本行專售　日本官造紙烟　星象牌（斯達）櫻花牌（撒庫拉）百合花牌（利利）均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製賀仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉諸君欲請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

本行瀛船　靡耶山丸　賴朝丸　專往東洋各埠
啓者本行開設在東營口輪船代理店海上火險公司及報客稅已有年矣今承關東總督府之特准開設東清鐵路公司運送貨物自牛家屯大連至昌圖府均有分棧大連鐵嶺另有分行并各有中國人辦事今又設理雜貨生意專辦上等石炭棉花火柴洋布旭牌卑酒日本清酒一概俱全兼有清國人執事如蒙中外士商光顧請來元神廟街爲荷
松茂洋行（電話五十一番）

三井
電話　第六十六號　第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售、日本白米、

○東京水險公司
啓者本公司開設在三升洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行
電話　第六十六號　第九十一號

生徒募集
營口瀛華實學院　招入學生
今般本院に於て在留邦人子弟の爲め尋常小學部を設置し曩に督促書を差出したるも尙遺漏の分もある可くに付特に廣告候條學齡者は至急本院へ照合し入學手續を爲すへし
營口　瀛華實學院
本學院肄業諸生頗著成效惟是從去歲常有陸續來學者本學院雖亦收入然班次不齊以致授課之時諸多未便茲因添設樓宇地勢寬宏學生宿舍各種器具無一不備現擬招入學生俟額數充足即行擇期一律入學有志願學者速到本學院報名每日上午九點鐘至下午兩點過期不候特白
營口瀛華實學院

東清鐵道　裕和盛運輸局
（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并分店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

材木　荒物　販賣
秋田洋行
營口永世街第一八四號　牛野町
本店　下關　秋田寅之輔商店

稅關手續
一、船舶代理
一、貨物取扱
一、委托販賣
弊公司昨年開業爾來引續キ營業罷在候處今般一層業務ヲ擴張シ艀船、市內貨物運搬及貨物保管等確實敏速ヲ旨トシ殊ニ爲替付荷物及諸雜費等御依頼ニ應シ御立換可仕尙其他精々御便利ヲ相計リ可申候間倍舊御用仰付ラレ度願上候也
綏定門街第五〇
營口英國領事館東首
三仁公司（電話一五〇號）
小島榮歲

上海　中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙料莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

一、東清鐵道貨物取扱
一、貨物集配
、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許
丸重洋行
營口西北街（電話一八番）
牛家屯停車場構內（電話四六番）

●雜貨卸小賣商
附日用食料品
●菓子製造販賣商
●委托販賣商
●土木建築受負業
●瀛車積運送業
新民府孫家街
東洋號

新荷着
▲板材木▲木炭
▲生石灰▲竹
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲疊
喜久洋行
營口永世街八十號
（電話百五十二番）

太古輪船公司
啓者本公司自派溫州牛莊兩輪專走營口登州龍口一往一來接續不斷搭客配貨均由本行瑪頭上落甚屬利便水脚素來公平船上應酬搭客無不週到歷經數年遠近馳名知者稱便用登報端以期廣告
營口　太古輪船公司

啓者有遼陽聚豐隆在遼買東升廣會票一張計廣字元號聚豐隆名下營平銀壹仟零柒拾兩正係營口永遠興照付又買天和禍一張字字一百六十二號聚豐隆名下營平銀伍佰叁拾伍兩係營口廣順棧照付又遼陽廣興義托聚豐隆客人王輔臣帶來營信內附會票一張在遼買公立公司公字二號泰峯鎭名下營平銀壹仟零柒拾兩係營莊匯源達照付以上會票於清歷三月初九日由遼陽乘火車赴營晚一點鐘行至牛家屯東在火車內被匪人切去並失去手票爲此聲明無論落在何人之手作爲廢紙望各中外官商切勿收用特此登報勿謂言之不預也
清歷三月十二日
遼陽　廣興義　聚豐隆　二家仝啓

The Manchuria Daily Report Office. Newchwang.
Telephone No. 29.

發行所　清國營口中路街　滿洲日報社（電話二十九番）

東京電報

●**臺灣總督愈更迭す** 豫報の如く臺灣總督兒玉大將は參謀總長に任ぜられ東京衛戍總督佐久間大將代りて台灣總督と爲り川村大將佐久間氏の後を襲ぐ

●**兒玉後藤二氏の授爵** 台灣統治の功に依り男爵兒玉大將は特に子爵に陞叙せられ民政長官後藤新平氏男爵を授けらる

●**我代理公使の要求** 我代理公使は訓令を奉して外部尚書那桐を訪問し奉天及安東縣を來月より開放の事を要求せしに彼は慶親王と協議の上確答せんと回答せり

●**袁世凱の建議** 袁世凱は外務部に對し宜しく日本公使に照會して急に委員を派遣せしめ日清條約に依り奉天新民屯間の軍用鐵道を評價して購買し清國の有となす樣取計ふへしと督促せり

●**外務部の訓電** 外務部は袁世凱趙爾巽等に對し日米兩國より速かに滿洲開放を實行すべき旨照會ありし故清暦四月中安東縣奉天を開放し得る樣準備せよと訓電せり

●**平和會議の議題** 海牙に開かるべき第二回萬國平和會議の議題中には陸戰條規の改正交戰開始に關する規定中列國の權利及び開戰に關するジエネブ條約の確定等あり

●**萩原書記官の出發** 萩原守一氏は清國派遣を命せられたる爲め本月十五六日頃東京出發の由

●**兒玉書記官上京** 兒玉書記官は特命を帶びて上京

●**後藤長官出發期** 後藤民政長官は來る十五日當地發歸任の豫定

●**稅關長會議** 稅關長會議を九日より開き藏相は輸出貿易の發達上諸勸業上の便利を計らん事等を訓示せり

●**露公使の披露** バクメチエフ九日外務省へ出頭外相に會見新任の披露を爲せり

●**輸出入の增減** 本年三月中の外國貿易輸出三千五百四十五万圓輸入四千二百六十九万圓にして前年當月に比して出一千百八十一万圓の增加、入九百六十六万圓の減少なり

●**樺太神社創立の議** コルサコフ在留民中樺太神社創立の發議あり

●**華族女學校の合併** 華族女學校は學習院に合併細川校長辭職

●**露軍の確定死傷數** 露國滿洲軍の確定戰死者 三一、〇〇〇人、負傷者一一五、〇八〇人行衛不明 三七、五〇〇人捕虜五三、九〇〇人戰鬪中失踪者一七四、五六九人にして右の内には海軍鐵道境界守備隊に係るものを含まず其外病死者多數ならん

(以上四月十一日發電)

雜報

●**北京通信** (四月五日特別通信員報)(接昨紙)

▲清國と列國との關係は近來一大變化を來たし清國と東洋との前途に關し頗る憂ふへき現象を呈せんとし居り候其は餘の義に非すして獨逸の自負強く且つ幼稚なる支那に對する御世辭的煽動的なる外交か甘く功を奏したる結果に候御存知の如く彼國の山東に於ける獨占行動か大に清國政府の惡感を買ひ苦蛇の其の如く支那人より排斥さるゝを見るや彼は久しく其の惡感情を除去せんことに注意し頗る苦心する所あり偶清國か新學勃興の結果生カジリの主權說を丸呑みにし之に加ふるに從來の體面論を以てし爲めに朝野を擧つて主權保全說に眩惑せらるゝの現象あるを見るや夫の機會の乘ずへきを待てる獨逸はヤレ千歲の一遇と云ふ調子にて北清撤兵山東撤兵を持ちかけ且つ清國に油を注くに「貴國近來の進步驚くに堪へたり吾國近日貴國の進步を目擊し亦暴亂再發の虞なく若し是ありとするも貴國自ら治安維持の實力あるを信するか故に斷して貴國領土內の駐屯隊を撤退し以て貴國の主權を尊重すへし」との宣言を以てし先つ其氣嫌を取りしは既に諸君の承知せらるゝ所なるへく候然るに此の外交策は自負心強く且つ現金主義なる清國大官の間に於て意外の功を奏し但に從來の惡感情を一洗し得たるのみらす且つ大に清國の歡心を得たりと雖も清國大官中稍時務に通するの士は獨逸の俄かの變化に聊か疑心を生し或は他日要挾の地步を作るに非すやと半信半疑の間に彷徨へる折柄清國の形勢漸く動搖して敎案各處に起り排外仇敎の風傳中外に傳はり各國皆撤兵を躊躇するに到れり是に於て巧慧なる獨逸は玆そ好意の賣り處なるを看破し清國政府に向ひ獨逸は他國の異議を眼中に置かす深く貴國に信賴し斷して撤兵を行ひ以て邦交を全ふすへしと宣言し且つ獨乙は撤兵の代償を要求する者に非すと諸大官の疑心を釋き且つ出洋大臣端方戴鴻慈等か獨逸に到るや有ゆる款待を盡して以て清國の歡心を買ひ萬事拔目なく立廻りし結果清國一般の大官は勿論元來寧ろ獨逸嫌ひなりし慶親王袁世凱那桐の連中も悉く獨乙を德とし一も獨逸二も獨乙と云ふ有樣に相成一年前迄も若蛇の如く厭はれし獨乙は今や鳩の如く愛せらるゝに到り候其變化誠に驚ろくへからすや之に反して清國保全の大義を標榜し陰に陽に清國の良朋たり輔助たりし日英米の如きは果して如何に候や常に清國の爲めに計りて口に苦き忠言を呈する結果却て彼等の惡感情を招き候上に我國は滿洲に於ける軍事上當然の行動を彼等無智の地方官か針少捧大に中央政府に報告せる結果英國は九廣鐵道蘇杭甬鐵道の廢約運動に反對せる結果米國は支那移民禁止法案問題とヒリツピン增兵問題の結果何れも清國の惡感情を買ひ且つ某國巧に清國政府に對し日英米と清國との離間策を講せし結果益清國の反感を增長して興國とするに到り候嗚呼今日の親邦は清國の仇敵の如くに疎遠せられ昨日の仇敵は清國の兄弟の如くに親近せらる何ぞ其の變遷の甚しきや是れ果して清國前途の爲め東洋平和の爲め賀すへきの現象に候や吾人は諸君と共に清國當道の三たび思ひを玆に致さんことを希望せさるを得す候

●**鐵嶺商品陳列館** (開館式に於ける早間館長報告)

鐵嶺は南北滿洲の樞軸に位置し鐵道の利水運の便を有する四通八達百貨輻輳の地にして東洋貿易に於ける咽喉地なるを以て戰後經營の貿易機關を設立し我か實業界の發達を企圖し本年一月前鐵嶺軍政官故川崎寅之進に依りて其設立を提唱せらる玆に鐵嶺商品陳列館を創設するの計畫を立て次て關東總督府の許可を得て內地各府縣に打電し商品出陳を勸誘すると同時に家屋は前露國兵營を要求して之に充て諸般の設備に着手するに至りたるも央にして川崎軍政官逝去せられ玆に一頓挫を來さんとするに至れり此時に當り軍政員一同奮ふて其遺志を遂行せんことを期し不肖正志推されて創設の主任を命せられ拮据經營をなすも人員の不足は事務の繁累に伴はす經費材料の欠乏は設備の完成を期する能はさるに際し前田滿倉支庫長佐澤建築班長宗村兵器廠長、木村工兵隊長、及垣屋谷兩技手等の各官及正金銀行其他民間有志者各位の熱心懇切なる翼賛を得て以て不肖正志か本館長たるの微力を帮助せられ豫期の如く本日を以て此開館の式を擧くるを得るに至りたるは本館の最も光榮とする所にして館員一同に代り深く感謝に堪へさる所なり

位置は鐵嶺城より鐵嶺停車場に至る街路の中間に沿ひたる所にして將來新市街の設計完成するに至らは最も繁盛を極むへき地區に撰定せり其坪數左の如し

一鐵嶺商品陳列館構內總坪數八千坪
同附屬地 仝約五千坪

家屋は前露國兵營にして我軍占領後は兵站病院に使用したるものなり即ち左の如し

一家屋總數 十八棟
內
石造煉瓦造四棟 坪數八百九十二坪
內桁石五十間餘 梁行八間餘坪數約四百五坪のもの二棟其一棟は商品陳列場に宛て一棟は賣店に宛つ坪數三十八坪餘のもの一棟四十一坪餘のもの一棟に事務室及館員宿舍に宛つ
木造家屋十四棟此坪約四百二十坪內急速造家屋あり漸次永久的工事を施さんとす昨二日迄出品申込總數一萬九千四百五十七點既到着數一萬四千三百三十八點未到着數五千〇十九點なり

以上の出品を左の十一部に區分す

部別	既到着數	未到着數	計
第一部 農産及副製品	二〇七		二〇七
第二部 食料品及飲料	一、三九七	三三六	一、七三三
第三部 山林及水産品	二		二
第四部 礦物	〇	〇	〇
第五部 化學工藝品	二、七五五	一、五六六	四、三二一
第六部 工藝品	四、四九九	一、八五九	六、三五九
第七部 織物及糸物	二、九六八	四三一	三、三九八
第八部 機械	七三		七三
第九部 教育品	一九二		一九二
第十部 衛生品	九二五	五八二	一、五〇七
第十一部 雜品	一、四二〇	二六五	一、六八五
計	一四、四三八	五、〇一九	一九、四五七

尙は之れを各府縣別に區分すれば左の如し

府縣別	員數
大坂	七、二六四
東京	三、四九〇
兵庫	二、〇六一
京都	一、七五三
岐阜	一、八一六
愛知	二、一二九
廣島	三四一
石川	二七五
静岡	一一六
福岡	五三
新潟	三三
熊本	七二
滋賀	二
和歌山	一〇
臺中	二
鐵嶺	一四〇
計	一九、四五七

出品陳列に係る設備
硝子戸棚 三十八
同 窺函 八
置臺 八

以上の狀況に依り將來尙は優に三萬點以上の出品を收容せんとする見込なり

不肖正志は今日皇祖神武天皇大祭日に此開館式を執行し不整の此式場に土屋師團長閣下外諸官及各商民各位の臨場を感謝し併て此報告を爲すは不肖正志の光榮之に過きす將來益ゝ奮勵事に當らんとす希くは帝國商工業界の爲め此館を永續し益規模の增長を劃策する主意を賛助せられ實力を示すの應援を賜らんことを切望する所なり玆に臨場せられたる各位の健康を賀し帝國の萬歲を祝す

●**福永憲兵隊長の來營** 關東總督府憲兵隊長福永中佐は管內巡視の途次今朝來營せられたりと

●**與倉軍政官** 關東總督府へ出張中の與倉軍政官は明日歸營の筈なりと云ふ

●**堀越憲兵長の引籠** 堀越憲兵長には四五日以前より風邪に罹り居られたるも押して執務中の所非常に咽喉を痛め昨今引籠靜養中なりと

●**消防組の規約認可出願** 營口旅館料理店組合員の組織にかゝる消防組は昨日其主唱者たる谷口高藤西崎の三氏警務課に出頭し細井特務曹長の許に至り組合規約書を提出し其許可を願出たりと云ふ

●**清潔法實施** 追々夏氣に向い種々の傳染病流行せるを以て豫め各自に於て之れか豫防策を講ずるは勿論なるか軍政署警務課に於ては左の日割を以て清潔法實施せらるゝ事となり既に一昨十日より開始せり

十、十一、十二 第六派遣所管內
十三、十四、十五 西分遣所管內
十六、十七、十八日 第七派遣所管內
十九、廿、廿一日 第四派遣所管內
廿二、廿三、廿四 第三派遣所管內
廿五、廿六、廿七日 第二派遣所管內
廿八、廿九、卅日 第五派遣所管內
五月一、二、三日 第一派遣所管內

●**大石橋滿洲座參觀者へ注意** 今十二日及明十三日の兩日間大石橋に於て開演せらるゝ滿洲座の演劇を參觀せんとする人々は午前九時三十五分牛家屯發滊車に搭乘して大石橋に到り一日の歡を極め午后八時十五分大石橋發の滊車にて歸營することを得べし春遊一日の樂を試みんとする面々は續々同地に行かれては如何

●**鐵道輸送業組合規則** 一昨六日日本人會々議室に會合し議定せる鐵道輸送業組合規約左の如し

東淸鐵道輸送業組合規約

第一條 本組合は東淸鐵道輸送業組合と稱し關東總督府の允許を得て鐵道輸送營業を爲す者を以て之を組織す
第二條 組合事務所は營口に置くものとす
第三條 組合員は互に德義を重し協力一致斯業の發達を企圖し苟も組合の信用を害する行爲あるへからさるものとす
第四條 組合員は組合員中より三名の幹事を撰出し該幹事中より幹事長副幹事長會計主任を互撰するものとす
但幹事の任期は一ケ年とす
第五條 本組合は必要に應し書記若干名を雇入るものとす
但書記の雇入は幹事之を專行し其報酬額は組合會の承認を得るものとす
第六條 積込卸手數料倉敷荷物監視料構內小運搬賃大小荷物取扱手數料は本組合に於て協定し官憲の認可を受くるものとす
第七條 組合員は前條認可額以外の割引步戾をなし爲に他組合員に損害を與ふる行爲あるへからさるものとす
第八條 組合員にして各地に支店取扱店代理店の設置をなしたるときは直ちに組合事務所に報告するものとす
第九條 組合員の本支店取扱店代理店の取扱に係る發着荷物の月表を製し翌月十日迄に本組合に差出すへきものとす
第十條 幹事會に於て必要と認むるときは何時にても組合會を開會するものとす
第十一條 組合員三名以上の同意を以て組合開會の請求あるときは幹事長は之を開會するものとす
第十二條 組合會議長は幹事長を以て之に充て幹事長事故あるときは副幹事長之に代り正副幹事長事故あるときは他の幹事若くは組合員中の年長者を以て之に充つるものとす
第十三條 議事は普通議事法に依り可否を決するものとす
第十四條 組合員事故あるときは店員をして組合會に出席せしむることを得るものとす
第十五條 組合會は議事錄を製し組合員二名以上署名捺印をなすものとす
第十六條 本規約に違反し若くは組合の体面を汚瀆するの行爲あるときは幹事之を審查し組合會の決議を以て三十圓以上三百圓以下の違約金を徵し情狀重きものは組合を除名するものとす
第十七條 前條處分を爲したるときは關東總督府に其旨申告するものとす
第十八條 組合員は組合費として每月五日迄に議定の金額を組合事務所に納入するものとす
第十九條 金錢の出納は會計主任之を分掌するものとす
第廿條 組合員は何時にても會計に關する帳簿の閱覽をなすことを得るものとす
第廿一條 組合の規約を變更し若くは第十六條の決議を爲すときは組合員三分の二以上の出席を要するものとす

投書かご

▲黄金主義の當世とはいへ白晝公然而かも我同胞の多數居住せる二本町の中央に店を張り近所隣りも憚らず賤婦をして淸人に切賣を唯一の娼業として糊口を凌ぐ高田屋は實に言語同斷沙汰の限りである彼等淸人に春を賣らしめてはならぬと云ふ法規かないとて餘り厚ケ間敷い事であるが三日間の營業停止はお輕い御灸だ宜しく營業禁止を命じて貰ひたい(同所住人)▲貴社覆面郎の人物月旦は高等周易判斷の格でせうな朴捻老御老體で大分御疲れのやうだから貴方が田稼ですか營口の誤紳士警戒召されんといふと冷酷な筆でピシ〳〵やられたら溜まらんですぞ(取越苦勞生)▲近頃電話交換局は眠つて居るのであるか通話が濟んでチヤンと切つて置いても必ず二三度はチリヽンと呼び出される無駄な時間と手數とを要するので非常に困まるもう少し氣をつけて話が濟んだら直ぐ切つて貰いたい(商店の小僧)▲小生は嘗て陸軍に計手として勤務せる者に候が今回滿洲に於て實業に從事せんとの志望を有し居り候間然るへき勤先も之れ無く候や運送業倉庫業左なくば取引の至極大にして確實なる商店又は會社ならば最も仕合に候姓名在社(n s生)

●**營口花信** 金城館のお高は到頭死んで了つた花のやうな彼の可愛子が無情の風に誘はれたるさへ人生の悲慘事であるに其最後が吾人の同情をして更に一層の悲慘を加へしめたのは寧ろ酸鼻の極みである吾人は爲めに憑弔落花を詠ずるの詞あらんとしたるに粋樣先刻御手廻はしにて此初七日には誤親類筋相謀つて木魚念佛講を組織し懇ろなる御弔ひがあるさうなので其處へ參詣して回向の香花を手向けることにした今主催者の誤一人何某の粋殿が廻はし來れる檄文を御覽に入れやうか(或男)

金城館のお高不思議にも突然死す嗚呼悲夫死の罪はお高に在り然れども暗より暗に葬らるゝ赤ん坊は亦可愛相ならずや玆に生前比較的因緣深しと目指さるゝ某歷々を曾主とし同類相集まり木魚念佛講を組織しお高母子の菩提を弔はんとす御同類の兄弟は一人も洩れ無く初七日の夜即ち來る十五日午后八時金城館新二階を指して御集會あらんことを會費御志次第不參の方は勝手次第なれども追てお高母子の幽靈指し向け申すべく候南無阿彌陀!

汽車
▲上行車時刻表
車站名 午開點分 到午點分
新民屯至溝幇子 上六、〇〇 上九、五七
營口至山海關 上八、二〇 下六、〇七
▲下行車時刻表
車站名 開午點分 到午點分
北京至山海關 上一、〇〇 下六、二〇
山海關至天津 上一、二〇 下五、四〇

稅關手續
一、船舶輸出入荷物取扱
一、荷物保管
營口 … 回漕部

諸鐵工製作
營口 … 川鐵工

當一座儀日本各地に興行し大方の御愛顧に撼り好評を博し來り候處今般御當地好劇家の御招聘を被り來る四

天氣
營口地方天氣豫報
自十一日午後六時至十二日午後六時
北の風晴後晴れ

新作小説　**小説　おとし胤**　徳田秋聲

（三十四）

静な池へ、石を一ツ投込む。すると池一杯に波動が起る。

光が、海鹿家の家庭へ入ツたのも、丁度其だ！光自身は、決して池に波動を起すだけの力は無いが、池自身動搖する性質を有ツてゐるのであるから、そこで凄まじい波動が起ツて底止が無い。

されば光は、何うかすると直に、小御門村の穩な家、淋しいけれども、靜な共同墓地。また嚴しいが優しい祖父樣のこと、冷い墓の下に眠ツてゐる母の御魂を思出して、人知れず暗涙に咽んでゐるのであツた。取分け祖父樣のことは、悦につけ、悲につけ忘れることが出來ない。

それで月に一度二度の消息は、必ず怠ツたことが無いのであるが、何うしたのか、祖父樣からは、只の一度の音信も無い。また健三からも、一紙半片の音信も無い。光は、これが氣懸でならなかツた。また不思議に思はれてならなかツた。

「何故音信が無いのだらう。」

此の心配は、斷えず光を惱まして、日に幾度、小御門の空を眺めるか知れなかツた。

「お祖父樣は、何うして在ツしやるだらう。何樣なに、御不自由をして在ツしやるでせう。もしや病ツてゞも？…………」

此の氣遣が、光の胸に斷えなかツた。

お祖父樣のことを思ふに付けて思出されるのは健三のことである。

「健三は、何うしてゐるだらう。正直で、活潑で、學問好の子だツたが…………今でもお祖父樣の許へ行ツて大學の講義を聽いてゐるかしら？…………夜が長くなツたら、屹度一生懸命に勉强してゐるに違ひない。」

健三のことを考へると、爐のほとり、薄暗い行燈の下に、大學を講ずる祖父樣の聲が耳に響きて、祖父樣の前に踞ツてゐる健三の影が、歷々と眼前に浮いて來るのであツた。そして健三と無邪氣に遊んだことだの、健三が荒馬を取押へたことなどが、斷々に胸のうちに描き出されるのであツた。

それで、義母樣やお祖母樣にいびられて、口惜しくてならぬ時、または家庭が、ごた〳〵して胸が痛くなる時、または何んとなく身が窮屈に思はれてならぬ時は、寧逃出して小御門村へ歸ツて了はうかと思ツたことも何度であツたか知れぬ。雖然踏切ツて、それも出來なかツたのは、父君の御慈愛！光は、父君の御慈愛の甘さを思ふと、設令半日でも父君のお傍を去ることが出來なかツたのである。錦を着て、針の蓆の上の住居とは此のことであらう。

雖然幸に、光は、くだらぬことに胸を痛めてゐる暇が少なかツた。所詮體が急がしかツたのである。何故と謂ツたら、光は、海鹿家の家庭に入ると直に、光の爲に老實な家庭敎師が迎ひられた。加之茶の湯の師匠、花の師匠、琴の師匠、バイヲリンの敎師、これが毎日または隔日に、出稽古に來るのであるから、それこそ眼の回るやうに忙がしい！ 先づ半日は、雇ひの家庭敎師に依ツて、讀本に英語、家政とか、數學とか、または裁縫に編物、全て高等女學校で學ぶべきものを學ばなければならぬ。半日は茶の湯や、花や、琴や、バイヲリンや、遊藝の方に身を入れなければならぬ。加之復習もしなければならぬのであるから、奈何にも體に暇といふのが無い。また暇があツたら、父君の許へ行ツて居らなければならぬといふ鹽梅。

何んでも父君のお考では、半年か一年のうちに小御門村の田舍娘を、立派に華族の姫君に仕上げたいとの思召。謂はゞ百里の道を三日で走らせやうとのお望であるから、走らせられる者の方は耐ツたもので無い。

耐ツたもので無いが。光は何んとも思はなかツた。壓苦いけれども悚ゞたのである。根が怜悧しい性であるのに、忍耐と熱心が加はツてゐるのであるから、學業にしろ遊藝にしろ、見る〳〵發達した。加之何時とは無く姫君の氣品さへ加はツて來たのであるから、敎師や、師匠は、たゞ驚いて、感歎するばかりであツた。これでは、誰が見ても、間に合はせの、急作の、疾仕込の姫君と思はれるもので無い。何家の姫君お孃樣と押並んでも、少しも見劣がせぬ。いや、姿なら、顏なら、立勝ツて美しいだけ、光の方に軍配が上る。

父、海鹿子爵の滿足は謂ふまでも無い。そして折に觸れては、夫人は勿論のこと、お家の方々に向ツて御自慢が出るのであるから、夫人にしろ、誰にしろ、光を侮蔑る心が一轉して、妬と嫉となツた。ところで、父君は、お家に向ツて御自慢されるばかりでは足りぬと謂ツて、菊花壇の盛を幸、光の誕生日のお祝を兼ねて、園遊會を開いて、光を披露なされるやうといふので、お家の方々は、それを聞いて、子爵が逆上せられたのでは無いかと謂ツて、嘲けるやら、誹すやら、それがまた非常な騷となツた。

女五句（春季）　盧空洞

紅梅の裏は狂女の住ひかな
小原女に無心申さむ桃一枝
散る花の下に佇ずむ女かな
お針見につみ殘されし土筆哉
神苑に青き踏むめり緋の袴

廣告

歸任の節は遠路態々御出迎を辱うし御厚情深謝し奉り候此に略ながら紙上を以て御禮申上候

四月十日　與倉喜平

僕回任時、叢諸君郊出、極意歡迎、自慚無德、何以堪之、特録報章、藉伸謝悃、

四月十日　與倉喜平謹啓

法律事務所の開始

生儀前に判事并に地方法院長等の官職に歷任し及び辨護士の職務を行ひしこと多年今般民刑訴訟の代理刑事被告事件の辨護訴訟事件の鑑定契約書起案法律顧問等總て法律に關する諸般業務の依賴に應ず

營口永世街金城館南隣り

小林法律事務所

從七位勳六等　小林一生

○但し應接時間は午後四時限り夜分の面會は絕對に謝絕す

梅毒婦人科　外科胃腸病　全身魔酔局處魔酔嶄新器械無痛手術

専門日本醫院

輕便入院

永世街警務課ノ前

當地**唯一の溫泉**

春暖の好季節に入りながら殺風景なる當地にては御慰みともなるへきものも無之四季變りなき御遊ひに飽かせられ候事と奉存候就ては弊館聊か御客樣の御愛顧に酬ひんと存し冬氣中自家設備の溫泉に改良を施し又純潔無邪氣なる侍女を新に呼寄専ら御清遊を旨とし御恰も内地の溫泉場に在らせらるゝと同樣の快感を與へ度希望に御座候間何卒續々御來遊の程伏而奉願上候

月　日　營口　一力

各位

萬事兜發乘車乘船如位置

營口中央市場前

旅館 **東京樓**

店主　熊田兼次郎（電話百七十八番）

日本料理 西洋料理　**東京樓支店**（電話四十四番）

西洋料理仕出し御需に應ず

森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時

一往診　午後三時より

▲患者の入院治療を諾す

▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄

姙婦の入院を諾す（産婆大道しげ子）

院長　醫學得業士　森　矯

副院長　醫學得業士　長船郁太郎

◎院長森矯久敷歸朝中の處今般歸營診療に從事す

◎本院齒科開設

齒科醫　兒島市郎

本月十五日より開設す

森病院

爲替劵盜難廣告

弊號（聚豐隆）は先に遼陽東昇廣より爲替劵廣元號聚豐隆名下營平銀壹千七拾兩營口永遠興の支拂に係一通及仝地天和福より宇字百六十二號聚豐隆名下營平銀五百三十五兩營口廣順棧の支拂に係る一通又弊號（廣興義）は遼陽公立公司公字二號泰峯鎭名下營平銀壹千七拾兩營口匯源達の支拂に係る一通、を受買け以上三通を遼陽聚豐隆の客王輔臣に托し清曆三月九日遼陽より遼軍に乘し牛家屯に達せんとする翌午前一時頃車内に於て盜賊に刧かされ前記三通の爲替劵及所持金を奪取せらる依て前記三通の爲替劵は何人の手に渡るとも全然無効に付玆に紙上を以て特に廣告候也

月　日　遼陽　廣興義　聚豐隆

一料理用白味噌、赤味噌、
一煙草類、東京淺草海苔、木炭、萬醬油、白米、鰹節等
一罐詰類、
一瓶詰雲丹、酒盗、コノワタ、
一清酒澤龜特約、並に瓶詰、
一酢、ビール、葡萄酒、洋酒類、

其他日用品乾物雜貨新荷着仕候に付多少に拘らず御用仰付られ度伏て奉願上候也

東營口永世街第廿八号

雜貨商　**大原洋行**

質屋營業

精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候

營口永世街南憲第三十六號

北斗洋行質屋部

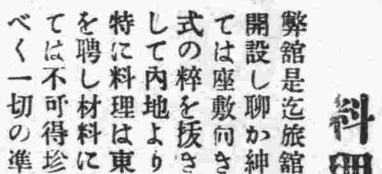
御手輕料理

一釜飯御一人前　五十錢より
一卷壽し　一本　十五錢より
一湯豆腐　一壺　廿五錢より
一東京壽し　一人前　卅五錢より

右之外御誂に應す

月　日　營口元神廟街二〇九號

翁亭



鐵嶺　西門外大通

御旅館　**福屋**　御料理

奉天日本旅館

瀋陽館

家屋宏壯清潔　接待優遇懇切

開放全時一開業

奉天小西門外大街路北

大阪商船會社荷客取扱所　内外船舶代理仲立　貸借仲立　輸出入税関手續

瀛船出入案内

湖洲丸　門司直行　十四日出帆
日勝丸　門司神戸行　十五日出帆
能登丸　十九日入港

今回内地去る十日出帆の盛航丸を以て韓國經由牛莊定期航路開始候に付御案内申上候（神戸、門司、仁川、大連、牛莊）

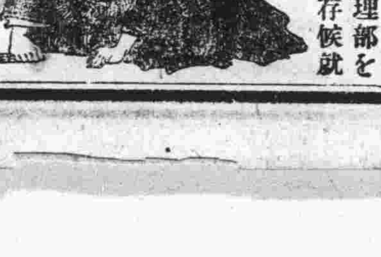
解船人夫運搬請負　水陸輸送貨物仲次所　諸品委托賣買　倉庫業

西北街　**德重洋行**

料理部開業披露

弊館是迄旅館專業に御座候處今般新に料理部を開設し聊か紳士諸君の御引立に報ひんと存候就ては座敷向き等も凡て改築仕日本式の粹を拔き藝妓仲居も弊店付として内地より二十五名計り呼寄せ特に料理は東京有名の厨士を聘し材料に乏しき當地にては不可得珍味佳肴を供すべく一切の準備相整ひ本日より安直を旨とし開業仕候間何卒賑々敷御來遊の程偏に奉希上候

追而料理部開業と共に旅館部にも改良を施し御客樣の御便利御計可申候間不相變御引立の程願上候



旅館　料理　第一營口ホテル　**第一樓**（電話八四）

料理　**滿月**　平の町（電二〇三）

滿月支店　平の町（元都樓跡）

店主　吉木[illegible]

和洋會席　**御料理**

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候

營口永世街二本町

日本館（電話百三十）

各位樣

CARTRIDGES.

We have just received a large assortment of Sporting Cartridges for 8, 10 & 12 bore Guns which we are prepared to supply at moderate prices, cash with order.

Apply to,
BUSH BROS.

獵銃彈新荷着

第八、第十、第十二號獵銃彈新荷到着廉價にて販賣致候間多少に拘はらず御注文被下度候

但貸賣一切御斷申候

ブッシ商會

胃腸病新藥

消化劑 糖化素

醫學得業士 矢島氏發見

滿洲特約一手販賣 東瀛大藥房 營口大街

本劑專治脾胃失調飲食不化之諸症飯後脾胃疼痛過用米麵積滯腹瀉脚軟心驚婦人懷孕患嘔吐之症熱病稍愈腸胃未至於調和又如停食胃口不開肝胃氣痛肚腹膨脹兩便苦澁之諸症均有卓効

發明者日本醫學得業士 矢島猴太郎 謹白

Yano & Co.

矢野洋行

Telephone No. 137 電話一三七

諸雜貨、家道具類、吳服反物、蒲團類、婦人用小間物、下駄、足袋、食料品、其他種々

今回新荷着致候間直段ハ極安價を以て御用に可應候に付何卒多少に不拘御用命の程偏に奉願上候

謹言

清國營口二本町二五五號 主任 鹽川峯吉 (電話一三六番)

發賣 料木 標子 木板

塩川商會

遼陽小西門内 鹽川商會

●建築用材北海道産松大角(自廿五尺至三十尺)一万立方尺餘

外に電柱用材杉丸太長(自二十尺至三十尺)八千本

右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也

大連市信濃町卅九號地

旅人宿 東館

特別ト親切ヲ旨トシ且ツ廉價ニ御取扱可申候

醇良自釀清酒

札幌ビール
朝日ビール
口付莨大和
酢
醬油瓶詰樽詰
菓子鑵詰色々
洋酒類
右取次販賣

牛莊港東營口

宅合名會社營口支店

大日本東京

本舗 山崎帝國堂葯房處修

腦丸 天授

天授者天下多多有咳嗽藥中之冠也たんせき、ねつさましの一切の妙藥

腦丸者天下唯一之腦病靈藥也腦病の名藥にして他に類なし

大清國 營口大街(永世街二本町) 藥司洋行 淺野爲三郎 藥劑士 福壽堂 大葯房

醫械藥材 有名靈藥 總發賣處

總批發處

大日本政府特定

官製口付紙捲煙草

滿洲一手輸入發賣

江副洋行

營口永世街

御旅館 豐陽館 (上海電話一〇六番)

日本郵船會社荷客取扱
歐米氣船乘船取扱

館主 米田藤吉

生儀古巢に寓居

二本町元松永組跡

山田千秋

在宅時間午前は十二時、午後は六時より

●●大日本帝國有名方劑 化粧品賣藥一切 卸賣並小賣

右內地と同樣の廉價を以て卸小賣共親切を旨とし多少に不拘萬事御用命被仰付度候 電話にて御注文被下候へば直に持參可仕候

●●大阪谷回春堂滿洲總發售處 營口永世街(警務課司法部東隣)

三木洋行 天回春堂大藥房 (電話百九十番)

日本有名秘藥物發售廣告

婦人用香水髮油及一切藥料以上各貨價値者尤格外克已顧者請即速臨否則以徳律風

無論零賣整買均可

大阪谷回春堂本店向從廉價以廣招徠凡在日本內地中外士商賜顧

營口永世街警務課司法部東隣 滿洲總發售處 特此告白

三木洋行 天回春堂大藥房 (電話百九十番) 啓

銘酒 白鶴 諸雜貨

今般新荷着仕候に付ては卸小賣とも是迄の賣直段より壹割引 酒及米、鑵詰類は五歩引を以て販賣仕候間多少に不拘御用命被仰付度偏に奉願候 敬具

營口元神廟街 井門洋行
遼陽西門外 仝支店

官製口付莨、文房具
和洋酒類
白米
鑵詰、菓子
藥品、雜貨
卸商
醬油瓶樽詰
防寒具、安價販賣

(十一)

豐生洋行

營口西北街 (電話十三番)

軍隊用雜貨
日用品雜貨
吳服太物類
化粧品類
陶器類
食料品類
卸小賣

其外新荷着精々安價販賣

石原商店

營口永世街七十號(第二市場東)

廣告

當公司今般業務擴張の爲め特に敏腕熟練なる技術者數名を聘し公私を問はず和洋各種の建築及土木事業に關する製圖設計監督の依托に應じ最も懇切敏速に處辨す

建築部主任技師工學士 森川範一
土木部主任技師 永原万吉

營口元神廟街第百七十二號(電話一七三番)

土木建築請負業 井上公司

萬代不朽 毛製屋根瓦ラバロイド及リサイト販賣廣告

ラバロイドルーヒングは堅牢にして極寒炎暑の候に耐へ如何なる地にても不適の場所なく龜破損漏水の憂なく良く極寒炎暑の地に適し床及階段等の敷物に有効なりリサイトは室内裝飾塗料にして通常ペンキの如く臭氣なく變色の憂決してなし

營口元神廟街第百七十二号(電話一七三番)

米國紐育スタンダードペイント會社東洋特約一手直輸入販賣元穴原商會營口特約販賣店

井上公司

時刻

唐山至天津	上六、一二	上一一、二八
塘沽至北京	上六、〇〇	下一二、〇六
天津至北京	上一二、〇〇	下五、二〇
山海關至北京	上八、	下六、四五
天津至山海關	上六、二五	下六、二一
唐山至山海關	上六、〇〇	上一一、五八
山海關至營口	上七、〇五	下四、五五
溝邦子至新民	上三、〇〇	下六、五七

…保管可申候

市場北三階樓 時計店ノ二階

宮原公司

土木建築用鐵材料一切 其外鑄物諸般

喜場

致候間永當々々御來觀の程奉希上候

岡本千代 一座百拜

豫報

昨氣

昨日の氣溫　昨年との
最高溫度五十七度七　高四度八
最低溫度三十六度七　低〇度七

論說

論保國宜先保種

鴻濛甫開。坤輿未奠之先。初無所謂人也。大造亭毒。萬有呈象。芸牛植茂。跂行喙息之倫。蕃衍布護。而人類以生。邃古歷史。荒渺難稽。其時飲噉則毛血。居處則巢窟。紀載則結繩。無種族之分。無區域之判。渾渾噩噩。蠢然人焉而已。降及後世。人類日繁。充斥大地。變端百出。詐僞潛滋。而種族區域之辨。亦因是而愈嚴。或者爲黃種。或者爲白種。或者爲黑種棕種。高加索種。其未交通以前。此疆爾界。各守方隅。若風馬牛之不相及。迨大演時代。日進文明。舟車互通。機械競巧。群相見於九萬餘里。周遥大舞台之場。忽而冠裳濟濟。忽而戈戟森森。生存競爭。優勝劣敗。知者伸則愚者屈。强者存則弱者亡。今玆支那大陸。春夢方濃。他人之繁絃急管。聽而弗聞。何來之墨雨歐風。冥然罔覺。二十世紀之世界。固環球一大戰國也。雖然。戰亦有辨。以兵戰者弱其人。以商戰者弱其國。以學戰者弱其種。至變爲弱種。而始矍然興。蘧然覺。蓋有難收桑榆之效者矣。說者謂中國磐磐大地。緝緝衆生。豈不可速定方針。以期補救於衰頽之後。殊不知甲午以來。即有維新之詔。而漲力未富。阻力橫生。事成畫餅。庚子之變。又復鋭意求新。其頑固守舊者無責焉耳。縱有一二識力俱足之大僚。改良學界。問學堂之人才。足資國用乎。然猶可諉之曰初創。設商部矣。求其商業發達。製造日新。起而與競烈之會。相抵相制。以保利權之不外溢。殆未有聞焉。設財政處練兵處矣。而國用之支絀。尤甚於曩時。兵制之腐敗。無殊於昔日。卽下立憲之旨。派大臣出洋。考察政治矣。日後之果否能行。尚不可知。此皆民命之所繫。人種强弱幾希之分者。其密切關係。正如一髮繫千鈞。少忽卽墜。朽索紮奔馬。稍縱卽逝。雖悔將不可追也。况東三省之衝風激浪。湍流雖息。而隱患方尋。西北徼之虎視鷹瞵。形迹未明。而萌芽已茁。膠澳撤兵之問題。藉亂黨暴動爲口實。威海交還之提議。援旅順比例而同符。又况瓜分之說。爲士庶所習聞。吞噬之行爲吾民所厭見。且倡爲黃禍之論。以聳動列强非所以弱吾種。而思滅吾種乎。印度之不振。英以商會墟其國。而人類不恥於冠蓋之儔。波蘭之積弱也。俄以兵力據其地。而主權旁落於他族之手。之二國者。雖戴髮含齒。隨在皆然。謂之無人焉可也。若土耳其以猛鷙敢戰而圖存。比利時以國民自强而獨立。此其明效。可對鏡而參觀焉。故蒙敢一言以蔽之曰。欲强國先强民。欲保國先保種。

東京電報

●臺灣總督之更任　此次將台灣總督兒玉大將調任爲參謀總長東京衛戍總督佐久間大將爲台灣總督而川村大將襲佐久間大將之後爲衛戍總督云

●日皇優旨授爵　因統治台灣之功　日皇特陞前總督兒玉源太郎君爲子爵並賜授民政長官後藤新平君男爵云

(以上四月十一日發)

中外要聞

●求才若渴　政務處議將已裁之各衙門內司員傳知考核如才識過人果堪任用即分選學部當差此事蓋因各署乏人政務處乃有此議云

●擬商稅司　昨外務部大開會議以庫張鐵路俄使屢來部要求至於開放亦頗干預今先擬定開埠章程內有不妥之處請赫稅司代爲參酌庶免俄使從中齟齬等語各堂憲議定即函請赫宮保矣

●祖餞公使　又聞各堂憲以內田公使將次升擢擬在本部公讌餞使以篤邦交聞此事舉動在內田公使起程之前一日

●預儲皇嗣　聞一秘秘消息日前崔太監領一五六歲童子進東華門據官場最可靠人云此係貝勒載洵之子　太后秘旨選入宮內讀書將來以爲承嗣皇帝大統云

●電飭勦匪　聞內廷的確消息日前召見慶邸着迅速電飭奉省將軍趙爾巽該省鬍匪出沒滋擾商民務督率將弁速爲剿撫消弭隱患等語已由外部去電矣

●學堂停課　俄文學堂各生雖經監督塔木庵督催上課各學生因東清鐵路學堂功課無甚進步必俟課程改良再行到館日昨某報登各學生仍復入堂肄業之說係屬不確

●教案相持　聞法使館人云呂公使奉該國政府電訓南昌教案必令中國賠欵若以教士刺殺縣官則大毀教會名譽云云呂大臣接電後至外部晤商賠款之事外部某侍郎亦甚堅持語不相下呂大臣悻々而回其後外部照會呂大臣二次均未照覆

●教員辭職　東清鐵路學堂教習卜耶特因頭班學生均不入堂監督亦無振作已定於俄四月辭職回國

●散值甚遲　徐大軍機昨日召見奏對良久語甚秘々至散值時已十一點半鐘矣

●茶稅改章　江西義寧武寧兩處所產之茶向歸各卡抽稅現經稅務總局改定新章凡該兩處產出之茶祇准涂家埠及義寧州兩卡抽稅他卡不得加抽聞已札飭該兩卡遵辦矣

●稟修枝路　京張鐵路總辦稟請另添古北口枝路如蒙允准當即履勘丈量撥欵修築等語

●電調譯員　伊犁將軍長庚電告外部請由俄文學堂內派添卒業學生前往充當譯委等員以資襄助昨外部已文行鐵路學堂搭監督矣

●建築市場　巡警部以修築馬路道傍擺攤大半小本經營一經驅逐無處謀生易於爲匪擬在各城就近之區增修市場以便貿易現查地安門西四牌樓東四牌樓安定門北新橋等處均屬通衢即於附近空閒之地修建市場不日派員分往各城勘丈地基並出示招告商董云

●電請催解銅本　聞日前督辦雲南礦務大臣唐電致戶部略謂現因推廣鼓鑄銅元京銅關繫甚重前所指撥各省銅本銀兩迄今尚有未解到者請照前次單開省分速即嚴催解滇勿任延緩以濟要需

雜報

●殺姦投案　昨榆關友人來函云該處有居民葉姓者一年前聘其舅家之女爲婚過門後密與葉戚弟某有私情好甚篤去秋女同某私出閱三月餘被葉尋回經戚友關說絕某不准到門禁女不准歸寗葉夫婦好如故詎女與某日前重尋舊約葉於門外荒野遙見男女二人同行携手葉懷利刀一口向前追逐某持手槍見葉來連發三彈未中時葉憤極舉刀砍斃二人即斷頭顱兩顆括而進城自行投案云云

●港賊刧船　昨聞港外民船進口云口外西北及二界溝一帶有水賊百數十衆刧借民船乘刧商船財物前一日有山東省二商船夜於僻隘下碇避風竟躍上多賊將財物搶掠一空云

●花叢評語　聞本埠花叢中有以二簧見長者如寶銀許金魁貴紅是也而金魁尤以淡雅勝有以時曲見長者德寶德福金順是也而德寶尤以豔冶勝至南班則花翠玉花寶寶雙林皆一時翹楚而寶々尤能以渾樸勝想尋芳擷豔諸君當亦目爲定評矣

●行有戒心　昨有寬城子客一人附火車來營至牛家屯下車之時天已昏暮忽來一人將錢褡搶去而逃錢褡內計賬包一箇手票十餘元煙臺會票二百兩當時托人搜尋竟無踪影又有一蓋州客來營買貨身帶現洋一百元至老邊屯東突遇棒子手二人將現洋刧去人幸未傷云

●遼陽錢舖擁閉　昨聞遼陽來人云該城有二錢舖鉅商也一係天成信乃本處富紳張姓與海城縣前任王大令合資所開一係玉成盛乃張姓富紳所開相傳天成信所出錢不下十萬玉成盛所出錢帖壹仟八百餘萬以致城鄉商民因該帖行使塞滯於前日擁擠易錢二商措付不及遂皆關閉於是舉市若狂州牧何君急率吏役躬往彈壓即將兩舖執事拘入衙署並粘條封閉云

笑林

●迎春送春　春爲四時之首而向來詞人對於春之感情各有不同大抵春和景明品物佳勝一般之人民其於春也多頌禱之詞然辛棄疾詞有云「惜春常怕花開早」則變而可惜之語矣然同是春何爲可惜得無春之爲言蠢特惜其蠢耶是未可知也詞又云「怨春不語」春而無語猶且怨之倘春而能語肆口罵人則詞人對於春之感情又何如耶古人詩有云「春色惱人眠不得」則又不獨惜之怨之而且惱之矣試問春有何惡感情致令人眠不得乎眠且不得是直使民無所措手足之現像則誠無怪人之惱之也由斯以談春乃可怨可惱之春則春之感情何如蓋可知矣何爲立春之日循例有迎春之舉乎或曰迎春者蓋喜其來而迎之耳倘春演出可惜可怨可惱之怪像則當送之然迎春則演扮春色送春用何品物蓋臨時乃能酌定云

NEWCHWANG, THURSDAY, APRIL 12, 1906.

A Kindness That Is Not Wasted.—(Part X.)

Here is a capital chance for Germany to hit two fat birds with the same stone. By withdrawing her troops from Chihli, she can save herself a big waste of money, besides earning the gratitude of China, the depth of which may be well sounded from the reported proposal by the Wai Wu Pu to "ask the Throne for the bestowal of a first class decoration on Germany's retiring representative Baron Mumm in appreciation of the substantial services rendered towards effectuating the withdrawal of the foreign garrisons."

As may be remembered, the chain of the recent anti-foreign disturbances, beginning with the Lienchow Massacre and followed by the Shanghai Riot, the Nanchang Tragedy and other like episodes of minor consequence, has curiously enough all broken out, after Germany committed herself to the evacuation right in the wake of the return of peace which made territorial aggression a thing of the past in China (except along the northern frontier.) Germany true to her word of honour remained firm in her determination to carry out her original declaration, vindicating her position on the ground that the presence of foreign troops in Chihli could have no restraining effect on probable uprisings in the South, and that as far as Chihli Province is concerned, the foreigners can rely upon the unfailing Viceregal protection. The consistent serenity maintained by Germany on this point through these troublous months was a wonder to the rest of the world, its marble calm having been disturbed only once by what may be called a twitch of nervous apprehension.

Capt. P. A. Rossof on the Reserve list of the Imperial Russian Army has come to the port. The Russian officer is a member of the Geological Society and the author of "Russia and China." He is accompanied by Mons. E. Gordes, interpreter of Japanese.

The friends of Mr. K. Ishikawa who, as foreign Secretary of the Administration succeeding to Mr. Uyeda, was a general favourite with the foreign residents of Newchwang and elsewhere will be pleased to learn that he arrived here yesterday on his way to Hsinmintun, where his conscientious services coupled with a genial personality, are in special request by Maj. Idogawa the Administrator. Mr. Ishikawa was decorated with the 6th Order of Sacred Treasure last December in recognition of his steady faithful work.

From the latest Tokyo telegrams we learn that Baron Gen. Kodama was raised to Viscounty yesterday, at the same time, having been promoted to the Chief of the General Staff. Gen. Sakura has succeeded Gen. Kodama as Governor-General of Formosa. Mr. S. Goto, President of the Administrative Bureau, Formosa, was created baron.

M. Bakmecheff(?), the Russian Minister, made the first official call on the Foreign Minister Marquis Saionji at the Foreign Office on the 9th inst.

Under instructions from Tokyo, the Japanese Charge d'Affaires at Peking approached H.E. Na Tung, Vice-President of the Wai Wu Pu, to demand of China the opening of Mukden and Antung after May next, and received an answer in the sense that the matter would be submitted to the consideration of Prince Ching for deciding upon a definite reply. The Wai Wu Pu has wired instructions to T. E.s Yuan Shih Kai and Chao Erh Sun calling upon them to perfect preparations for the opening of Mukden and Antung before May in response to the advances made by the United States and Japan pressing for a speedy opening of Manchuria to trade. H.E. Viceroy Yuan Shih Kai has urged the Wai Wu Pu to ask Japan for the immediate despatch of the appraising commission to come to an agreement with the Chinese representatives upon an estimate of the value of the military railway between Hsinmintun and Mukden for the purpose of re-purchasing the line. Mr. S. Hagiwara, 1st Embassy Secretary, till lately attached to the Korean Legation, has been ordered to Peking on some official business, and will leave Tokyo on about the 16th inst.

The aggregates of Japanese exports and imports during the month of March last made respectively Y. 35,450,000 and Y. 42,690,000. An increase of Y. 11,810,000 in the former and a decrease of Y. 9,660,000 in the latter are shown against the corresponding month of last year.

營口旅館料理店案内（いろは順）

料理 **入船亭** 永世街百八十三號 谷初次郎

旅館 **日營ホテル** 河岸通り 店主 井上源吉

料理 **東京館** 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 **東茂旅館** 西北街百七十三號 正金銀行西三程

料理 **千鳥** 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 **沖の島** 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 **吉野亭** 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館料理 **高砂ホテル 高砂亭** 西北街 店主片山小みつ（電話一四五番）

旅館 **竹村館** 永世街二十二號 店主 麻田久二（電話五一）

旅館 **大和館** 永世街三十四號 店主前田九一郎

料理 **滿洲樓** 南永世街第十號 店主 直塚勝一

料理 **萬梅** 豊濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 **まんなをし** 永世街字三本町二百五十九号 店主 和田常松

和洋御料理 **公樂園** 南永世街

東京 生蕎麥 一式 **東庵** 元神廟（電話百五十九）

旅館料理 **金城ホテル 第二金城ホテル** 永世街百六十六號 永世街百六十六號 店主齋藤富次郎

料理旅館 **醉花園 澁谷旅館** 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

料理 **喜樂亭** 營口元神廟街

旅館 **東雲旅館** 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

營口軍政署御用旅館 **東雲** 主任 谷口今朝太郎

さるそば 第一更科 さるそば 第二更科 營口元神廟街 永世街鶴の湯角

御料理 **柳亭** 叮嚀專一 豊濟門街二三 店主 玉岡釜人

御料理並ニ溫泉 **一力** 毎日新湯 營口永世街 店主 堀万助

和洋料理 本店 **松月亭** 營口元神廟街一四三号 住田信太郎

料理 **都樓** 平野町 店主 坂本ちか

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業 **日營ホテル支店** 主任 井上源吉

御料理會席 **菊水館** 主任 朝枝園提

旅館西洋料理 **遼陽館** 主任 永瀬宇吉

旅館料理業 **公陽館** 主任 宮川秀基

御料理會席 **末廣屋** 主任 山根初之亟

御料理色々應御注文 **凱旋亭** 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 **遼塔ホテル** 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル **遼陽倶樂部** 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 **玉家** 主任 西野治三郎

御料理會席 **來々亭** 主任 石田清

和洋料理御旅館 支店 **滿洲ホテル** 遼陽西街西門二一七号 上松榮治郎

一和洋御料理 **遼東館** 遼陽城内東街

本館は遼陽城内第一繁盛の地にあり内外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君ノ御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得へく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

奉天旅館料理屋案内

旅館 **奉天館** 奉天城内鐘樓南大街 奉天軍政署指定旅館（電話一五）

和洋御料理 **日清倶樂部** 奉天大南門裡大街（電話一四）

商人御定宿 **瑞豊館** 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話 號）

會席御料理 高等御旅館 **天神樓** 奉天小西關大街北側（電話 號）

旅館料理店 **日の出樓** 温泉付大勉強キレーデヲイシヒ 奉天小西門通（元紅葉館跡） 樓主 入瀬七造（電話十七號）

旅館料理店 **日盛館** 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話 號）

旅館料理店 **梅松館** 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話 號）

旅館料理店 **大和館** 奉天大西關高臺子廟前 館主 今井コノ

旅館 **大正館** 奉天小西邊門外十間房道北側 館主 大草村行

奉天に於ける日本風新築家屋は弊館より外に無之特に夏期御宿泊には最も適すへき樣に相成居候間御投宿の節至極便宜に御取扱可申上候以上 **高砂館本店** 奉天十間房第十五號

御料理旅館 高砂館支店 **奉高館** 奉天城外廿四 店主 宇木智平

旅館料理店 **日奉館** 奉天小西門外大街 館主 原田清五郎

高等旅館 **東洋館** 奉天大西門外小什字街（電話號） 主任 藤島初野

御料理 **梅ケ枝** 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

旅館料理店 **勉強館** 奉天小西關外北長發園隣

高等御旅館 **茂林館** 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

撫順炭大販賣 多少に不拘御用命被仰付度願上候 **金城館販賣部**

特別室落成 營口金城ホテル旅館部

會席御料理 **金城館**

奉天小西門外 會席御料理 高等御旅館 **金城館**

一關內外蘆漢鉄道貨物運輸 但シ營口新民屯間ノ鐵道輸送ハ特ニ充分ナル御便利ヲ圖リ可申候 但弊店事務所及郵船會社代理店內派出員ニテ事務取扱
一海關手續
一鈔關手續 但西營口鈔關裏手東玉昌方ニテ事務取扱
一船舶貨物取扱
一其他水陸貨物運輸ニ關スル諸業

右營業仕候間陸續御用仰付被下度願上候 營口西北街第二七二號 **大清通運公司 營口支店**

旅館料理屋に對する酒肴料其他不拂の御方は此際御拂込み相成度萬一督促再三に及ぶも尚ほ不拂の御方は其姓名を掲け新聞紙を以て請求可仕候間豫め御承知相成度右は同業者協議の上及廣告候也 **營口旅館料理屋同業組合**

歐米各國最新流行形 **西海洋服店** 永世街一四一（森病院三軒目）（電話百二十七號）

NEW ARRIVAL.!! Nicely decorated China-ware, Doll pin cushious, Looking Glasses, Artistic paper lanterns, etc. S. KATO & Co.

新荷着 寫眞ブツク、寫生帖、手帳、不易糊、**久留米絣**、信玄袋、時計袋、ハンカチーフ、トランプ、歌かるた、碁器、將棊、**窓掛レース**、提灯、有明行燈、發音器、ステツキ、下駄、唉壺、理髮道具、京都松風燒**歐州風陶器**、舶來ニツケル台**鏡**、化粧品其他味淋、鑵詰等色々參りました、

營口 **加藤洋行支店**（電話八十番）

飯塚工程局材料部 營口元神廟前（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣 營口青堆子 **加州組**（電話八十六番）

大連 東洋ホテル 大連鐵道停場附近民政署前兒玉町

西洋家具製造販賣 營口青堆子 **清水寧木局**（電話九十四番）

美味安價西洋料理 牛莊亭

會席料理 營口警務課前南に入る **三日月**

東營口郵便局東隣 **島田洋服店**

新民屯停車場前 **同支店**

爲替相場（四月十二日）
日本向 九十九圓五十錢（軍票百圓に付）
上海向 七十一兩二十五錢（同）
天津向 一百〇二圓五十錢（百弗に付）
芝罘向 一百〇三圓五十錢

油豆行情（中曆三月初九日）

日本品最近物價表 加藤洋行
紙類
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 全 七圓五十錢
一仙花紙 一帖（六十枚） 六十錢
一塵紙 一〆 一圓七十錢
一七九半紙 全 一圓八十錢
一全 二十枚續 三錢二厘以上四錢
一狀袋 百枚 十三錢以上十八錢

室內裝飾品及寢具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 六圓五十錢以上三十五圓
一暖爐 五圓五十錢以上十四圓
一全三組道具 一圓五十錢以上一圓七十錢
一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄緣 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 全 三圓五十錢
一由加多織 全 一圓七十錢
一白毛布 二枚綴 八圓以上十五圓
一縞毛布 一枚モノ 四圓以上六圓五十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.
Rates for Advertisement 20 cts. per line.

本紙定價
一枚二付 銀四仙
一ケ月前金 洋八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙

廣告
二十一字詰一行一回 銀二十仙
半ケ月以上
一ケ月以內 銀十五仙乃至十仙